

8月14日：VN 指数は横ばい (VN-Index -0.00%)

- VN 指数は前日終値を上回って開始し、前引けにかけて幅が狭まったものの、上昇を保った。
- 石油ガスセクターが好調に推移した一方で、小売、金融セクターが下落した。
- 後場に入ってもそれまでの展開は変わらなかった。前日終値付近で2度反発を見せたが、最終的には前日とほぼ同じ値段をつけて取引を終えた。
- 食品・飲料セクターが価格、取引量ともに上昇した。
- 163銘柄が上昇、243銘柄が下落、78銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日とほぼ同じ13.0兆ドンであった。

VN30 指数はどうか上昇を維持 (VN-30 +0.13%)

- 大型株で構成されるVN30 指数は、17銘柄が上昇、13銘柄が下落した。
- VRE (+3.15%)が指数をけん引し、SAB(+2.58%)、VHM(2.34%)が続いた。
- 一方、VCB (-1.68%)、SSI (-0.95%)、MBB(0.85%)などが主要下落銘柄。

セクター・個別株の動き

- GEE (+2.29%)は本日ホーチミン証券取引所に上場した。同銘柄は7月18日まで非上場市場であるUPCOM市場で取引されていた。
- VHC (+2.03%)は7月の売上が前年同月比で30%上昇したことを明らかにした。米国向けの輸出用パンガシウスの販売が好調であり、業績の伸びを後押しした。
- 外国人投資家は665億ドンの買い越しとなった。売り越しは本日もHPG (+0.20%)に集中した一方、KDC (+0.18%)、MSN (+2.27%)、HDB (-0.19%)にはそれぞれ1000億ドンを超える買い越しが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。